

# 神杉自治連だより

## 令和5年度 神杉自主防災訓練実施

神杉自主防災会（会長 有田雅俊）は、7月9日（日）、令和5年度の自主防災訓練を実施しました。今年2月に行った自主防災委員会において、本年度は豪雨に特化して、訓練時期は夏に実施すると決定していました。



今回の目玉として降雨体験機を経験していただきました。この装置は、国交省の管理下にあり、神杉のような小さな団体への貸出は、いろいろと壁があり実現が難しい状況ではありましたが、国交省三次河川事務所、広島県危機管理課、三次市危機管理課の絶大なるご協力をいただいで実現しました。

雨量を徐々に上げていき、時間雨量80ミリでは水しぶきで辺りが白っぽくなり、傘をさしても全く役にたたなくなるような、滝のような降り方の雨でした。この雨量で風が吹くと、とても恐怖を感じるような猛烈な風雨でした。

実際に大雨が降った時の避難のタイミングは自らの判断ですが、速やかに行動を起こすことが肝心です。

このほか、体育館では例年通り、ロープむすび、心肺蘇生、V Rによる洪水視覚体験、三次市の47水害のパネル展示を行いました。



講話では、RCC中国放送のイマナマに出演されている気象予報士（防災士）、乙藤亮平さんの『みんなで減災』のお話を聞き、減災に向けた考え方や、行動について習得しました。

昼食時には、非常食体験を行いました。湯を注いで15分ほど待つ必要がありますが、味はとても良く、満腹感がありました。2杯食された方もいらっしゃいました。

午後からは一般参加者（地区外の方も含む）にも体験していただきましたが、当日大雨警報の発令があり、参加者が途切れたことで、予定より1時間早く終了しました。



いろいろなスキルアップができた訓練であり、継続して毎年行う必要性も感じました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

神杉地区  
自治会連合会  
TEL 66-1323  
2023/8/10発行  
7月末(前月比)  
人口 1,468(-4)  
世帯 604(±0)  
ホームページ  
kamisugi@m-city.jp



そして、自主防災訓練反省会を7月25日（火）に行いました。第1ステージの各地区での安否確認は、「15名グループで地区内の安否確認を行い、連絡がないところについては防災委員が個々に確認して全員の安否確認は終了したので、集会所には集合しなかつた。という地区や、安否確認は行ったが現実的に川を渡って小学校まで行かれない。JAの営農センターの方がよい。また、安否確認のための集会所への集合は中止にした地域もあり、連絡の不具合があった地区もありました。塩町中学校の避難所開設のタイミングを明確にしてほしいとの要望もありました。

第2ステージにおいては特に意見は出ませんでした。降雨体験機はリアル感が出て良かった。ドアに水圧がかかった時の重力体験が思うようにできなかった。救急救命士の資格取得講習会を開いてはどうか。等の意見が出ました。また、この反省会の前に、先を見越した早めの行動に役立てるためのマイタイムラインについて講習を受け、国交省河川管理課の方に指導していただき、自分の生活圏におけるハザード（洪水氾濫、内水氾濫）の状況を確認しながら、マイタイムラインの作成を携帯電話を使って行いました。来年度は防災委員改選なので、反省点の是正と、マイタイムライン作成について、反省点は是正と、マイタイムライン作成について、改めて実施していきたいと思えます。

『自分の命は自分で守る』を基本にスキルアップを行っていきます。



# 平和学習と戦争犠牲者慰霊のつどい



8月6日は、広島、日本、あるいは世界にとって特別な日。この日、神杉地区自治会連合会では、神杉地区遺族会と協賛で、「平和学習」と「戦争犠牲者慰霊のつどい」を行いました。

午前9時から、4年ぶりの平和学習会。講師は、広島平和文化センター元理事長のステイーブン・リーパーさんに、平和文化についてお話ししていただきました。

平和文化とは、自分に対する平和。他人に対する平和。自然に対する平和。現状を勘案すると、アメリカ、ヨーロッパの力が減衰し、中国をはじめとするアジア諸国などが経済、軍事力をつけており、地球上のパワーバランスが変化してきている。ウクライナ・ロシア戦争、台湾問題など、核戦争の危惧を特にアメリカは認識している。また気候変動などの要因で、すでに第3次世界対戦が始まっているとの認識が一部あるようです。

この事態は何を意味するか。今後、外国からの食糧確保は困難となる。食料だけでなく鉱物、原油なども同じこと。

自給自足で生きれること、このことが平和文化を維持できることにつながり、神杉地区は地理的にこのことがで



きる場所だと感じると言われ、過去の戦争や、原爆の悲惨さを基に、今後平和をどのように維持していくのか、平和文化の在り方について考える機会となりました。



また戦争犠牲者慰霊のつどいでは、全員で黙とうをし、神杉地区自治会連合会長 有田雅俊さんの式辞、神杉地区遺族会会長 小田義則さんと神杉小学校児童会会長 相川あんさんが誓いの言葉を述べられました。



児童会会長の相川さんは「平和は相手の気持ちを理解することが大事である。相手の気持ちを理解できるよう勉強していく。」と誓いました。その後、各団体や地域から寄せられた折り鶴が代表者によって奉獻され、参列者全員が献花を行って戦争犠牲者の御霊に祈りを捧げて終了しました。

今年も各方面よりたくさんのお折り鶴にご協力いただき、ありがとうございました。

お寄せいただきました折り鶴は、この後三次市役所を通じて広島市平和公園へ送り、奉納されます。



## 今年の夏もキッズチャレンジ開催

夏休み恒例の神杉地区自治会連合会主催のキッズチャレンジを今年も開催しています。

猛暑が続く中ですが、子どもたちは元気に参加しています。

### 第1弾

#### 尾首山憩いの森へレッツゴー

7月31日(月)、尾首山憩いの森づくり実行委員会(委員長 三原和美さん)の皆さんのご協力により、小学生24名が参加して、尾首山憩いの森へレッツゴーを行いました。4班編成で班長を決め、子どもたちは班長の号令にてきはきと動いてくれました。

開会式後ウォークラリーは、楽しいクイズで楽しみ、その後、竹パン作りを行いました。

発酵したパン生地をしっかりと練り、竹の棒にくるくると巻き付け炭火で焼いて、チョコやハチミツなどをつけて食べました。焼きたてでアツアツの巻き巻きパンはとっても美味しかったです。



最後に全員で冒

険の森へ行き、滑り台、ハンモックやブランコ、滑車体験などをして、自然の中で思いっきり大声を出して遊び、ストレス解消にもなつたでしょう。



## 紙コップで野菜づくりに挑戦



8月4日（木）、JAひろしま神杉女性部（部長 三原明美さん）の皆さんと子どもたち29名が、紙コップで野菜づくりに挑戦しました。

紙コップに思い思いの絵を描いたり、マスキングテープや折り紙を貼ってマイコップ2つを作り、その中へ土を入れて水で湿らせて、チンゲンサイと二十日大根の種をまきました。

家に持ち帰ってからの注意事項を聞き、少し大きく育ててきたら、お汁やサラダヘトツピングして食べられます。野菜を育てるには、日光・水そして愛情！「おいしくなれ。おいしくなれ。」の魔法の言葉をかけましょう。と、女性部さんは言っておられました。



その後、女性部の方が自宅で育てておられる野菜の葉っぱを持って来られて、野菜当てクイズで盛り上がりました。普段何となく見ている畑の野菜も、葉っぱ一枚だけ見せられると何の野菜なのか、わからないもので、みんな苦戦していました。嫌いな野菜の食べ方を子どもたちが質問して、女性部さんが答えてくださる場面もあり、楽しい時間を共に過ごせたと思います。

憩いの森実行委員会さん、女性部の皆さんご協力ありがとうございました。

## ナイトシアター

青少年育成神杉町民会議（会長 山中晴芳さん）は、7月21日（金）、神杉小学校グラウンドで、ナイトシアターを開催しました。

始めに山中会長から、車や水による事故に合わないように、楽しく思い出の多い夏休みにしてください。とあいさつがありました。

今年の映画のタイトルは、『長靴をはいたネコと九つの命』でした。



大型スクリーンと迫力ある音響で、天候にも恵まれ夕涼みがてら約110名の方が上映を満喫しておられました。

今回のナイトシアターが夏休みの楽しい思い出の一コマとなってくれることを祈っています。

また水の事故が全国の川や海で多発しています。子どもたちだけでの川遊びなどを見かけたら、地域で見守りと声掛けをお願いします。

## 毎朝元気にラジオ体操

少し前まで夏休みの毎朝六時半から地域のあちこちから聞こえていた朝のラジオ体操が、最近は聞こえなくなり、何か物足りなさを感じていました。



十区自治会では、今年引っ越してこられたご家族の要望でラジオ体操が復活し、幼児から高齢者まで地域一体となって取り組まれています。地域で子どもを見守る活動となっています。

## 神杉地区敬老会について

4年ぶりに開催出来ますことを心よりお喜び申し上げます



日時 令和5年9月17日（日） 午前10時～（受付9時30分～）  
午前中で終了（会食はありません）

場所 神杉小学校体育館

対象者 昭和19年4月1日以前にお生まれの方 229名（8月1日現在）

案内 対象者の方へ8月上旬に封書でご案内をいたします

尚、個人情報保護法の改正により、市からの指導で今年度から敬老対象者名簿の配布はいたしません。ご了承ください。

皆さんお誘いあわせて多数ご出席いただきますようお願い申し上げます。

久しぶりの再会を喜び、楽しい時間をお過ごしください。

## 8月 講座・行事・会議予定



- 11日(金) カラオケ
- 14日(月)～16日(水) 閉館
- 18日(金) パッチワーク
- 19日(土) ブレイクダンス
- 20日(日) グラウンドゴルフ月例会
- 21日(月) 社交ダンス
- 22日(火) 三味線  
神杉ふれあい祭り実行委員会
- 23日(水) 書道 ヨガ教室
- 24日(木) キッズチャレンジ (県立広島大学)  
絵手紙 三役会議 スポーツ振興部会
- 25日(金) 生花 パソコン カラオケ
- 26日(土) ブレイクダンス
- 28日(月) 社交ダンス 防災学習 (5年生)  
子ども110番の家訪問
- 29日(火) 三味線
- 30日(水) ヨガ教室

## 9月 講座・行事・会議予定

- 1日(金) パッチワーク
- 2日(土) ブレイクダンス
- 5日(火) 舞踊 三味線
- 6日(水) 書道 ヨガ教室
- 8日(金) パソコン
- 9日(土) ブレイクダンス



## 健口で健康！ オーラルフレイル予防事業のご案内

「かたい物が食べにくくなった」「お茶や汁物でむせることがある」などお口について気になることはありませんか？お口の健康は全身の健康につながります。講座に参加して、一緒に健(けん)口(こう)寿命をのばしましょう！

【日時】 9/11(月) 10/23(月) 11/13(月)  
10:00～11:00



【場所】 神杉コミュニティセンター 講座室

【内容】 歯科衛生士が口腔機能のチェック、歯磨き、入れ歯のお手入れ方法、お口の体操 等指導

【対象】 神杉にお住いの概ね65歳以上の方

【申し込み】 神杉コミュニティセンター ☎66-1323  
締め切り 9月4日(月)

※詳しくは 三次市健康推進課【☎62-6257】

## 愛の灯

令和五年七月一日から同月末日までに次の方からご寄付が寄せられました

神杉地区社会福祉協議会へ

《香典返し》

六区上 井上 和章 様

(亡母 井上 清美 様)

匿名 一件

紙面をおかりしまして、

衷心より厚くお礼申し上げます



## 「三次市空き家情報バンクへの登録を！」

家は、空き家となり人が住まなくなると急速に傷みが進みます。管理家屋も同様に管理をしていても傷みが進みます。

空き家対策の一環として、三次市ホームページに三次市空き家情報バンク制度があります。三次市内に住んでみたいと考えている方に、市内の空き家などの情報を紹介するシステムです。登録することで、空き家の情報が購入・賃貸の希望者に提供されます。整理の一環として利用してみたいはいかがでしょうか。手放すなら早い方が傷みも少なく、次の買主、借主が見つかるかもしれません。これは、神杉地区の空き家対策・人口増に繋がります。是非ご検討を！

(神杉地区、現在1件登録しています。)

相談先 集落支援員 廣川 66-1323

## 山脈句会 (七月)

採れたての胡瓜刻みて佃煮に	高松	英子
手をたたき白鷺追し田植後	中藤	博文
紺緋揃う早乙女皆若き	田原	洋子
息こらえ子の手の平に雨がえる	中本	好美
さざ波の青田もなびく梅雨明けか	住田	東洋男
猛暑日で心身共に痛みあり	広川	テル子



障子の張替えを行っていただきました  
自治会館2階和室の障子を、18区の福島良昭さんが張り替えてくださいました。とても明るく気持ちよくなりました。暑い中ありがとうございます。

